

社会・環境レポート 2018



南開工業株式会社

■ 目次

	経営理念・存在目的・ビジョン・スローガン	02
	ご挨拶	03
	会社概要	04
事業内容	1.資源循環型事業	06
	2.産業廃棄物処分・収集運搬事業	08
	3.製品加工、業務請負関連事業	09
	許可・認定等の取得状況	11
	環境関連法の順守状況	13
環境活動	1.資源循環型事業	14
	2.資源の節約	
	3エコキャップ運動	
	4教育訓練	
	社会貢献活動	17

■ 編集方針

本報告書は、リサイクルを事業の根幹とする当社が、どのように環境を保護し、改善に向けて維持しようとしているかについてご報告するために作成しました。内容は、社会との調和の観点も加味し、社会への貢献活動についても報告しております。

■ 報告対象期間

2017年4月1日～2018年3月31日

■ 報告対象事業所

本社壙下事業所、千津島事業所、宮台事業所、エコマテリアル事業所、吉田事業所

■ 発行日：2018年6月（次回発行は2019年6月予定）

■ 問い合わせ先：総務人事室

TEL 0465-73-2821 FAX 0465-74-0557

URL <http://www.e-nankai.co.jp>

経営理念

当社は人類の幸福と豊かな生活の実現に向け事業に取り組み

“社会に貢献する”

事業に関わる全員が高い価値観に共感し、お客様第一主義を貫き、
物心共に豊かな生活の実現を目指す。

創業以来、事業活動から発生する再生資源をクリーンに安全に処理することを経営方針の中で明確にし、事業活動を進めてきました。当社は“社会に貢献する”すなわち地球全体、人類の幸福と豊かな生活の実現に役立つべく事業展開をしていきます。徹底的にお客様の立場、気持ちになって、お客様が求めるよりもっと高いレベルを先取りして実践していくという“高い価値観”をもって、お客様第一主義を貫いてまいります。

存在目的

全社員の人としての成長を基盤とし、お客様・社会から
強く必要とされ、信頼され続ける企業を実現する。

信頼され続ける企業としていくためには、一人一人の社員の“人”としての成長が必要です。当社は社会やお客様から信頼される“人”を育てることにより、信頼され続ける企業を実現していきます。

ビジョン

人としての成長を続け、仕事と会社が今よりも10倍楽しい
NANKAIにする

各事業分野で世界一のレイヤーマスターになる

あるべき姿として、当社では人を育てることに力を注ぎ、また循環型ビジネスの中で当社が進むべき道、目標を示します。

スローガン

“Think Globally, Act Locally Heartful Communication NANKAI”



2010年度、当社は国連が提唱する「国連グローバルコンパクト(UNGC)10原則」への支持を正式に表明し、UNGCの日本組織であるジャパンネットワークに加盟しました。南開工業は、今後とも、この10原則を企業活動に取り入れ、その実行に努めます。

「グローバルコンパクト」の10原則

- 人権 1. 人権擁護の支持と尊重。
- 2. 人権侵害への非加担。
- 労働 3. 結社の自由と団体交渉権の承認。
- 4. 強制労働の排除
- 5. 児童労働の実効的な廃止。
- 6. 雇用と職業の差別撤廃。
- 環境 7. 環境問題の予防的アプローチ。
- 8. 環境に対する責任のイニシアティブ。
- 9. 環境にやさしい技術の開発と普及
- 腐敗防止 10. 強要や賄賂を含むあらゆる形態の腐敗防止の取組み。

昨今の激しい変化の中で、生き残り、そして社会、お客様から強く必要としていただく為には、基本を大切にしながら、環境の変化に合わせて当社が変化し続け、そして成長し続ける事が必要であると考えております。

当社は、「写真用ベースのリサイクル」という仕事で創業し、環境良化事業を主業務として発展してまいりました。創業時より、お客様と地域の方々から、たくさんの温かいご支援とご指導、ご協力をいただき、幾多の困難を乗り越えてまいりました。今また、外部環境の激しい変化などにより、厳しい状況がありますが、「ピンチはチャンス」と捉え、当社自身も変化しながら立ち向かっております。

当社は、富士ゼロックス(株)様の「複写機用消耗品」、富士フイルム(株)様の「TAC」、「印刷用刷版」等の再生事業(リユース)と安全・安心な処理(リサイクル)、お客様構内での生産活動の請負業務、プラスチックのリサイクルなどを主業務として行っております。また、富士フイルム(株)様の「レンズ付フィルム『写ルンです』」のリサイクルには長年携わり、これらの事業を通じて培った技術を応用し、国内の製品加工事業をはじめ、海外にてプラスチック成形や塗装、印刷、レーザーマーキング、組立などの部品製造事業を行っております。

更に近年では、理念であります「人類の幸福と豊かな生活の実現」に向け、医療機器の製造販売業の許可取得及び医療機器の製造業の登録を行い、ヘルスケア関連事業への取り組みを行っております。

これらの事業の遂行にあたっては、法令の順守、産業廃棄物の収集運搬業・中間処分業の許可、ISO14001の認証を取得し、常に環境に配慮した安全・安心かつ高レベルな資源化を進めております。品質面ではISO9001の認証を取得、また、労働安全衛生レベルの向上のため、OHSAS18001の認証を取得しております。さらに、現在ISO26000をベースにCSR経営の推進を行っております。

環境技術の開発推進や、南足柄市との「環境保全遵守協定」の締結等、自然環境及び地域社会との共生を大切にし、お客様に感動していただける企業活動を目指し続けております。さらに当社は国連が提唱する「人権・労働基準・環境・腐敗防止」についての普遍的原則である「国連グローバル・コンパクト10原則」への支持を表明し、その日本組織であるジャパンネットワークに加盟しております。

金太郎の故郷・南足柄、あじさいの町・開成に生まれ育ち、その後それぞれの地域でお役に立てるよう活動を進め、さらに人類の幸福と豊かな生活の実現に向け、お役に立ちたいと考え、「Think globally, Act locally」の精神で事業活動を推進しております。

これまで培ってきた環境技術と改善力、全社員の志を結集して、お客様と社会に貢献し続け、強く必要とされ続ける存在となるよう力強く前進してまいります。皆様の一層のご支援、ご指導をお願い申し上げます。



2018年 6月
南岡工業株式会社
代表取締役社長

中村 仁

会社概要

創業 1969年9月1日
設立 1971年4月6日
資本金 8,640万円
代表者 代表取締役会長 中村 勉
代表取締役社長 中村 仁
従業員数 493名

事業内容

複写機用消耗品のリユース・リサイクル事業
産業廃棄物の中間処理及び収集運搬事業
各種樹脂の再資源化事業
プラスチック成形および加工事業
製品加工・業務請負事業
その他環境関連事業

事業所

本社・壺下事業所

＜本社機能＞
管理部・生産技術開発室・総務人事室があります。

＜複写機消耗品リユース・リサイクル事業、業務請負、物流業務＞
複写機用消耗品（マキングユニット）の仕分け・リユース・リサイクル、
事務用品の部品リユース・リサイクル、自動現像機整備を行っています。

〒250-0103
神奈川県南足柄市壺下350番地
TEL 0465-73-2821(代)
FAX 0465-74-0557



千津島事業所

＜複写機消耗品リユース・リサイクル事業＞
複写機用消耗品（マキングユニット・カートリッジ・回収ボトル）
の仕分け・リユース・リサイクルを行っています

〒250-0102
神奈川県南足柄市千津島2359-4番地



宮台事業所

＜製品加工・検査・業務請負事業＞
医療機器の製造・販売、製品の加工・検査等を行っています。

〒258-0023
神奈川県足柄上郡開成町宮台646番地



エコマテリアル事業所

＜産廃中間処理・資源化事業＞
プラスチック類再資源化、産廃中間処理
を行っています。

〒250-0102
神奈川県南足柄市千津島2359-2番地



宮台事業所 山北サイト

＜資源化事業＞
フィルムベースの資源化、回収プラスチックのペレット化を
行っています。

〒258-0115
神奈川県足柄上郡山北町谷ヶ970-22番地

吉田事業所（静岡）

＜産廃中間処理・資源化・業務請負事業＞
富士フィルム吉田南工場の排水管理の請負業務、
P S版リサイクルを行っています。

〒421-0302
静岡県榛原郡吉田町川尻4360番地
TEL 0548-32-6711
FAX 0548-32-6712



富山事業所（富山）

＜業務請負事業＞
複写機/プリンター用消耗の充填・包装加工、成型、部材
製造等の請負業務を行っています。

〒936-0801
富山県滑川市大島1277-6番地
富士ゼロックスマニュファクチャリング(株)富山事業所内
TEL/FAX 076-477-9150

熊本事業所（熊本）

＜業務請負事業＞
フィルムベースの資源化の業務を行っています。

〒869-1101
熊本県菊池郡菊陽町津久礼2900番地
富士フィルム九州(株)構内

南開璞苳森精密模塑(蘇州)有限公司（中国）

プラスチック成形・レーザー・組立・印刷業務を行っています。
中国江蘇省蘇州市高新区銀燕路2号

蘇州南開威豪塑胶有限公司（中国）

プラスチック塗装業務を行っています。
中国江蘇省蘇州市高新区山林路8号

沿革

事業

開成工業(株)下請として個人事業開始
 (有)南開工業設立 フィルム裁断開始
 富士ゼロックス(株)と取引開始、リサイクルを行う
 南開工業(株)設立(資本金800万円)
 神奈川県産業廃棄物処分業、収集運搬業許可取得

神奈川県より標準工場の指定を受ける
 神奈川県より優良工場表彰
 富士写真フイルム(株)「写ルンです」の包装加工開始
 富士写真フイルム(株)様吉田南工場委託業務開始
 吉田工場完成
 富士写真フイルム(株)「写ルンです」のリサイクル開始

富士ゼロックス(株)の複写機用ユニット型消耗品・部品の再生開始
 富士ゼロックス(株)のユニット型消耗品リサイクル(製品再生)開始
 千津島に総合リサイクルセンター(TRC)完成、リユース専用工場として業務開始

神奈川県知事よりかながわ中小企業モデル工場に指定を受ける
 千津島事業所第2リサイクルセンター(ERC)完成

資本金8,640万円に増資

山北事業所業務開始
 宮台事業所、品質マネジメントシステムISO9001認証取得
 全社拡大、品質マネジメントシステムISO9001認証取得
 吉田事業所 静岡県産業廃棄物中間処理業の許可取得
 PETボトルリサイクル業務開始
 富山事業所事業開始

一般貨物運送業の許可取得
 中村勉が代表取締役会長に、中村仁が代表取締役社長にそれぞれ就任
 エコグッズ生産開始
 エコグッズが財団法人日本環境協会のエコマーク商品の認定を受ける
 国連グローバル・コンパクトへの署名・参加
 OHSAS18001:2007認証取得
 本社を壺下事業所へ移転
 熊本事業所事業開始

厚生労働大臣より「障害者雇用優良事業所」受賞
 掃除大賞2017において「文部科学大臣賞」受賞
 医療機器製造業登録
 第三種医療機器製造販売業許可取得
 掃除大賞2018において「優秀賞」受賞

環境関連

1969年 9月
 1971年 4月
 1975年 2月
 6月
 1978年 6月
 1980年 9月 富士ゼロックス(株)協力会社としてデミング賞参考審査を受ける
 1983年 6月
 1985年 6月
 1987年 1月
 1988年 1月
 1990年 5月
 11月 環境庁企画調整局より見学
 1991年 3月 NHK、日本経済新聞、テレビ朝日他26社から「写ルンです」リサイクル取材
 1992年 5月
 12月
 1996年 5月
 6月 足柄上地区行政センター所長より神奈川県環境保全功労者表彰
 1997年 1月 富士ゼロックス(株)竹松工場のゼロエミッション達成協力
 NHK、日本経済新聞、TBS等取材、横浜弁護士会等見学多数
 4月 本社事業所(壺下・千津島)、環境マネジメントシステムISO14001認証取得
 1998年 4月
 12月
 1999年 5月 南足柄市と「環境保全遵守協定」を締結
 7月 宮台事業所、環境マネジメントシステムISO14001認証取得
 2000年 11月
 2002年 3月 吉田事業所、環境マネジメントシステムISO14001認証取得
 9月
 11月
 2004年 5月
 8月
 10月
 2005年 12月 神奈川県知事より「かながわ地球環境賞」受賞
 2007年 3月 南足柄市と「公害防止協定」を締結
 2008年 3月 エコキャップ運動開始
 6月 環境レポート 初版発行
 8月 南足柄市森林ボランティア協議会 加入
 9月
 11月 足柄上県政総合センターから「ごみ不法投棄撲滅」への協力で表彰
 2009年 7月
 2010年 4月
 5月
 10月 エコグッズが神奈川県「第1回かながわりサイクル製品」の認定を受ける
 2014年 2月 エコキャップ運動 ポリオウケチン10万人分突破
 2013年 9月
 2015年 6月 環境大臣より「環境保全功労者表彰」受賞
 9月
 2017年 2月
 2月
 3月
 2018年 2月



事業内容

当社は、1969年の創業時よりリサイクルの事業に関わり、1990年にはレンズ付フィルム「写ルンです」のリユース・リサイクルシステム完成のお手伝いをさせていただきました。

その後、複写機用消耗品のリユース・リサイクル、事務用品のリユース、PETボトルリサイクル等々、様々な資源循環型事業の取り組みを行ってまいりました。今まで蓄積したリユース・リサイクル技術をベースに、さらに安全・安心を提供できる資源循環型事業を創造し続け、地球環境の維持向上に努めます。

1. 資源循環型事業

安全・安心をすべてにおいて優先した資源循環型事業

■ 複写機・プリンター消耗品のリユース・リサイクル事業

富士ゼロックス(株)様の複写機・プリンターの消耗品の回収拠点として、全国から消耗品が回収されてきます。その消耗品を一つ一つ仕分け・選別を行い、リユース・リサイクルを行います。

特に大きく分けると、マーキングユニット、トナーカートリッジ、トナー回収ボトルのリユースを行い、そこから発生するダンボール箱等の紙類、発泡スチロール、ABSやPSといった樹脂、アルミなどをリサイクルしています。

富士ゼロックス(株)様のリサイクルシステムに協力しています。

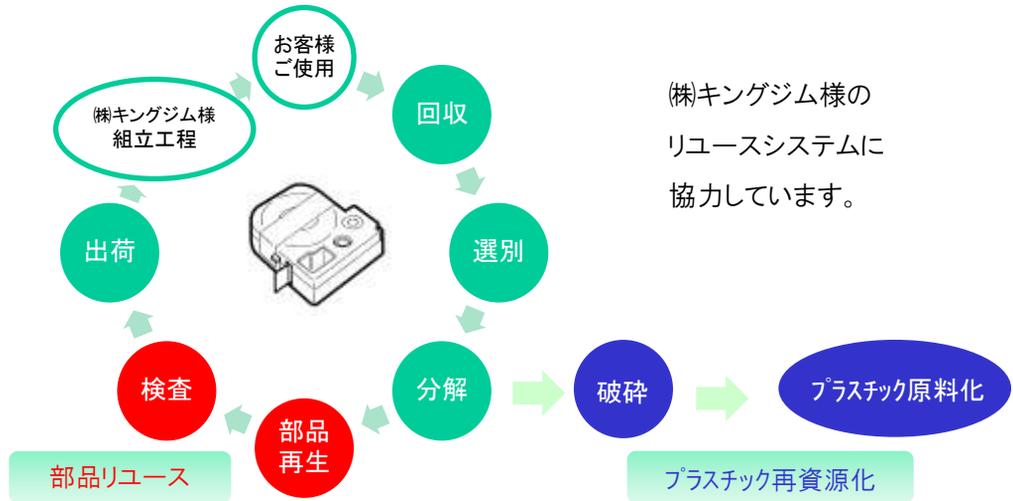
図中 ○ 部分で協力しています。



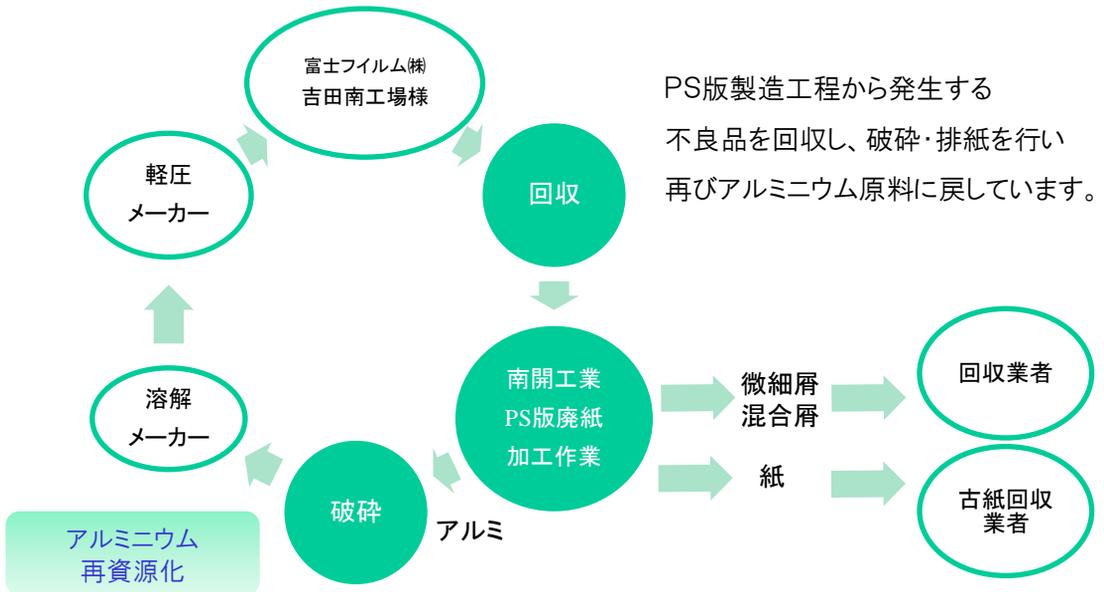
回収品の分解・洗浄工程では、分解をせずにカートリッジ内部をエアー洗浄する独自の設備を導入し、作業環境の改善を推進しています。

事業内容

■ 事務用品のリユース・リサイクル事業



■ 印刷用刷版のリサイクル事業



■ 各種プラスチックの再資源化事業

製品として再利用できない樹脂は再び原材料とし、資源の有効活用を図り環境負荷の低減を図っています。当社は創業当初より、写真用フィルムベースの再原料化に協力しています。

・フィルムベース等の裁断再原料化

お客様工程内で発生する廃却フィルムベース等の回収・裁断を行い、お客様に原料としてお戻しします。

・樹脂の破砕、ペレット化

回収されたプラスチック類を、種類ごとに分別し、破砕・ペレット化します。



2. 産業廃棄物処分・収集運搬事業



1978年に産業廃棄物中間処理業、及び収集運搬業の許可を受け、積極的に地球環境の維持・向上に取り組んでいます。

産業廃棄物中間処理として、以下を行っています。

- ・溶融固化 プラスチック類・粉体トナーを加熱し、減容化・安定化を図ります。
- ・圧縮 プラスチックを圧縮し、減容します。
- ・破碎 プラスチックの原料化の前処理として、適切な大きさに破碎します。
- ・造粒 摩擦熱を利用し、トナー付着プラスチックやホリシトを圧縮固化し、粒状にします。
- ・エアー洗浄 汚れた容器を圧縮エアにより洗浄します。特にトナー付着容器に利用します。
- ・選別 磁力を用い、アルミとスチールに選別します。



溶融固化施設



物流事業の多様性に対応するため一般貨物運送業の許可を取得しています。

“安全・安心” “マテリアルリサイクル” を提供する 独自の処理技術

当社では、トナー粉塵を含有する産業廃棄物は、30年にわたる経験から、自社開発の独自技術を組み込んだ安全・安心な設備での処理を行っています。品質においては材料の再資源化を高レベルで提供しています。

トナーカートリッジ溶融固化・破碎ライン

トナーカートリッジを溶融固化後破碎するラインです。

トナーを固化させる事により粉じん舞いの懸念をなくし、安心して破碎する工程です。



溶融固化後
カートリッジ



破碎後パーツ

トナーカートリッジ切断・洗浄ライン

トナーカートリッジを切断することで安全にトナー除去し、分離したパーツはエアにて洗浄する工程です。

パーツを洗浄することにより、きれいな樹脂と金属に分別する事ができ資源として活用されます。



切断設備



切断、洗浄後パーツ

事業内容

3. 製品加工・業務請負関連事業

創業当初より、リサイクル事業と並行して、トナー充填や包装加工事業を手がけてきました。製品加工の委託業務も請け負っています。

■ 写真用自動現像機メンテナンス業務



お客様からお預かりした写真用自動現像機の分解・洗浄・補修・組立を行い再びお客様にお返しします。

■ 充填・包装加工業務



印刷刷版用処理液の充填、包装を行っています。

■ 排水及び排ガス処理施設管理業務



富士フィルム(株)吉田南工場様の「排水処理施設」及び「排ガス処理施設」の管理を行っています。

■ 特定派遣業務（労働者派遣事業）

お客様のご要望に応じた人材の派遣を行っています。

■ 医療機器販売・製造事業

2017年3月、第三種医療機器製造販売業の許可及び製造業の登録を行い医療機器・ヘルスケア製品関連の製造及び加工・保管業務を行っています。



医療機器製造販売業許可証



医療機器製造業登録証

■ エコクリーン事業

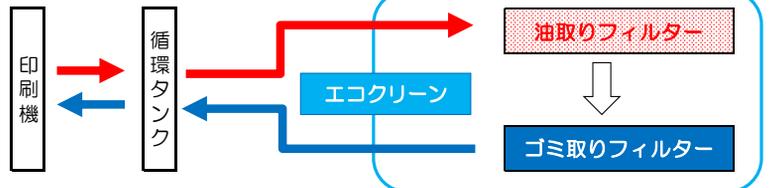
印刷過程で使用される湿し水の高性能ろ過装置「エコクリーン」の販売・設置、及びカートリッジのリース業務を行っています。

業界初の油取りフィルターを採用しており、本装置を循環タンクに設置することで、印刷品質トラブル解決のお手伝いをいたします。

湿し水高性能ろ過装置



《ろ過装置フロー図》



《期待できる効果》

- 1) 湿し水のクリーン化により高品質での稼働率アップ
- 2) H液、アルコールの補充頻度の減少
- 3) インキ使用量の減少化
- 4) 湿し水の交換頻度減少による湿し水廃液処理費の削減
- 5) 湿し水によるトラブルの減少

許可・認定等の取得状況

1. マネジメントシステム認証取得状況

ISO14001

(環境マネジメントシステム)

1997年 4月：本社事業所
1999年 7月：宮台事業所
2002年 3月：全社拡大

ISO9001

(品質マネジメントシステム)

2002年11月：宮台事業所
2004年 5月：全社拡大

OHSAS18001

(労働安全衛生マネジメントシステム)

2010年 10月：全社



2. 協定締結状況

1999年5月 南足柄市と環境保全遵守協定締結

2007年3月 南足柄市と公害防止協定締結



3. 許可・認定等の取得状況

■ かながわ中小企業モデル工場

1998年 4月 指定
:
2018年 4月 更新

■ 環境管理事業所

初回認定年
千津島事業所 2000年
山北事業所 2008年
千津島東事業所 2008年

■ かながわりサイクル製品認定



認定番号	認定の有効期限	品目名(認定製品名)
第10-1号	2021年3月31日	園芸用品(ジョロベット)
第12-4号	2019年3月31日	日用品(エコキャップキャリアハンドル)

■ エコマーク商品認定



認定番号	認定の有効期限	商品ブランド名
10 128 003	2020年6月30日	ぶら太のジョロベット
10 128 004	2020年6月30日	ぶら太のエコ園芸グッズ (エコポット角・エコポット丸・エコ鉢・エコ鉢皿)
11 128 006	2020年6月30日	ぶら太のエコキャップキャリアハンドル

■ 産業廃棄物 収集運搬業許可

	都道府県市	許可番号	産業廃棄物の種類						
			廃プラスチック	金属くず	汚泥	ガラスくず 陶磁器くず	廃酸 廃アルカリ	木くず 紙くず	その他
産業廃棄物	神奈川県	01414025909	● (積替保管)	● (積替保管)	● (積替保管)	●	●	●	ゴムくず
	千葉県	01200025909	●	●					
	東京都	1300025909	●	●	●	●			
	静岡県	02201025909	●						
	埼玉県	01102025909	●	●					
	山梨県	01900025909	●	●	●				
	愛知県	02300025909	●	●	●	●			
	群馬県	01000025909		●	●				
	茨城県	00801025909	●	●					
	長野県	2009025909	●	●					
特別管理 産業廃棄物	神奈川県	01454025909					●		廃油・特定有害産業廃棄物
	東京都	1357025909					●		廃油・特定有害産業廃棄物
	大阪市	6650025909			●		●		廃油

■ 産業廃棄物 処分量許可

都道府県	許可番号	産業廃棄物の種類	処理方法
神奈川県	01424025909	廃プラスチック類 金属くず	中間処分 (破碎、溶融固化、圧縮、洗浄、造粒、切断・洗浄、選別)
静岡県	02221025910	廃プラスチック類	中間処分(破碎、切断)

■ 一般廃棄物 収集運搬業許可

市町村	許可番号	廃棄物の種類
開成町	開環発第94号	ごみ、家電類
小田原市	57	ごみ(特定家庭用機器廃棄物)

4. 環境参画団体

神奈川県産業資源循環協会
 神奈川県環境保全協議会
 酒匂川水系保全協議会
 南足柄市環境美化週間事業
 南足柄市森林ボランティア協議会
 開成町環境保全推進連絡会
 静岡県産業廃棄物協会

5. 見学者の記録

◇見学者数 5,555名 (1991年1月～2018年3月現在)
 ◇見学内訳
 民間企業：富士フィルム(株)・富士ゼロックス(株)及び関連会社、ソニー(株)、(株)日立製作所、エプソン他
 各種団体：日本品質管理学会、日本機械工業会他
 学校関係：南足柄市内小学校・中学校・高等学校・大学他
 行政：神奈川県、神奈川県環境科学センター他
 地域：近隣自治会他
 海外：中国、アメリカ、タイ、オランダ他

環境関連法の順守状況

■ 水質

定期的に排水の自主測定を行い、良好な状態を維持しています。

水質(排水)測定結果							
2017年度							
		pH	BOD(mg/ℓ)	COD(mg/ℓ)	SS(mg/ℓ)	判定	
河川放流基準値	神奈川地区	5.8~8.6	130	130	160		適合
	静岡地区	5.8~8.6	120	120	150		
下水道基準値	本社壙下、千津島東	5.0~9.0	—	600	600		
自主基準値 (河川放流)	全社共通	6.4~8.0	100	100	130		
本社・壙下事業所	下水道	7.9	20	7	16	適合	
	最終排水口	7.8	55	20	81	適合	
千津島東事業所	下水道	8.4	5	6	50	適合	
	最終排水口	7.8	4	8	51	適合	
千津島事業所	最終排水口	7.7	80	36	34	適合	
宮台事業所	最終排水口	7.5	15	20	10	適合	
山北サイト	最終排水口	7.7	3	2	9	適合	

■ 地下水

「南足柄市水資源の保全及び利用に関する条例」に則って
「地下水採取量及び水位測定結果」を6ヶ月ごとに市に報告しています。

■ 騒音・振動

定期的に敷地境界線での騒音測定を行い、近隣へご迷惑をおかけしないよう
監視し、維持しています。

騒音測定結果					
2017年度					
	周辺地域の区分	測定時間帯	規制値 dB	測定値 dB	判定
本社・壙下事業所	工業地域	朝昼	70.0	59.8	適合
	第一種住居専用地域	朝昼	60.0	48.8	適合
千津島事業所	工業地域	朝昼	70.0	59.8	適合
	その他の地域	朝昼	62.5	51.6	適合
	第一種住居専用地域	朝昼	60.0	56.6	適合
千津島東事業所	工業地域	朝昼	70.0	66.8	適合
	その他の地域	朝昼	62.5	52.5	適合
宮台事業所	その他の地域	朝昼	55.0	53.9	適合
山北サイト	その他の地域	朝昼	55.0	54.8	適合
吉田事業所	工業地域	朝昼	70.0	66.4	適合



＜騒音対策の例＞
集塵機及び大型クリーナーの排気口に消音器を設置

■ 化学物質

IMSマネジメントシステムで、規定され運用管理しています。



環境活動

1. 資源循環型事業

■ 廃棄物の再資源化

廃棄物(廃プラスチック)の再資源化率を向上させることにより地球環境の維持・向上に取り組んでいます。

2017年度は受入量は減少しましたが、再資源化量は維持しました。



	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度
受入量比	100	105	96.7	100	102	80.8
資源化比率	78.3	70.5	72.6	75.4	67.4	81.2
廃却比率	21.7	29.5	27.4	24.6	32.6	18.8

■ 社内発生廃棄物の再資源化

継続的にコピー用紙の使用削減を推進している中、社内で発生したコピー用紙等の古紙は再生トイレットペーパーにし、社内で使用しています。



NANKAI再生紙
トイレットペーパー

また、社内で従業員が飲んだ後の空き缶は、社内リサイクル工程にて再資源化をしています。



環境活動

2. 資源の節約



省エネ活動

「電気エネルギーの削減」をテーマに継続的に活動を行っています。

[実施事項]

工程集約化、空調の管理徹底、不要照明の消灯、設備管理の最適化、デマンドコントロール等

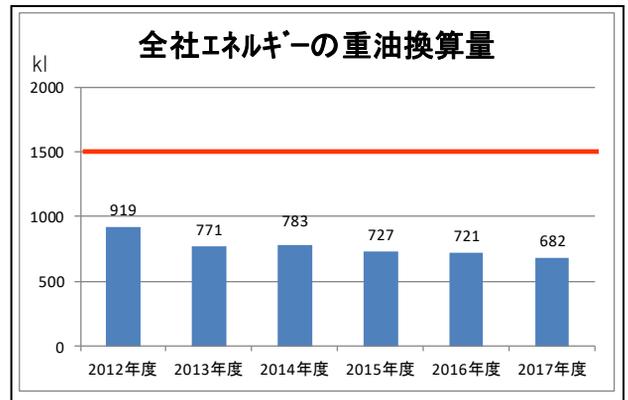
[実施結果]

2017年度

使用電力量 20.4%削減(2010年度対比)

改正省エネ法適用状況 (2010年4月施行)

経済産業省によるエネルギー使用量の原油換算では1500 kℓ以下であり「特定事業者」には該当しませんが、省エネ活動は積極的に推進しています。



3. エコキャップ運動

ペットボトルキャップ回収を通じて、再資源化を促進してCO2の発生を抑制し、世界の子どもたちにワクチンを贈る「認定NPO法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会」を支援しています。

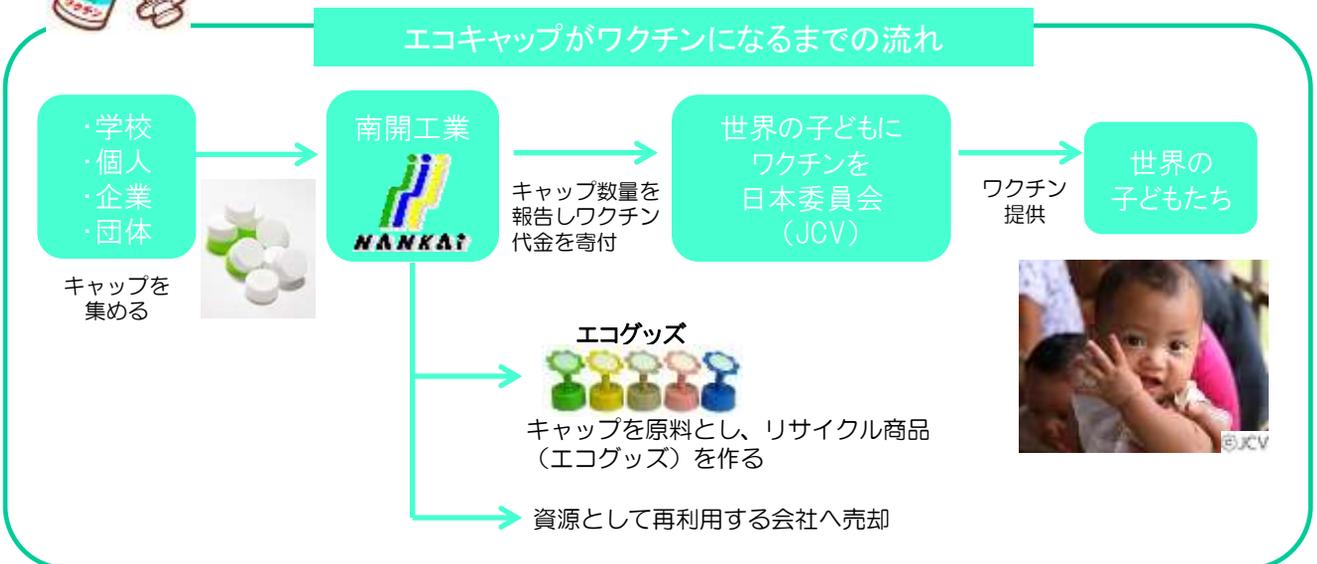
○ キャップ860個で、一人分のポリオワクチンになります ○



2008年3月開始～2018年3月末まで
160,040 人分のワクチン代を寄付することができました



エコキャップがワクチンになるまでの流れ



4. 教育訓練

緊急事態に備えた訓練を定期的を実施しています。

■ 緊急事態想定訓練

年1回、万が一の事故に備えた想定訓練を実施し、対応手順を確認しています。

■ 総合防災訓練

年1回、全社一斉の総合訓練を実施しています。各従業員の役割を実践的に確認し合い、有事の際でもスムーズな連携ができるよう、訓練しています。



2017年の総合訓練の中では、起震車に来ていただき地震の揺れを体験。震度5強から7までの熊本地震、東日本大震災の揺れを再現していただき、実際の大地震ではどれだけ行動が限定されるかを、体感しました。



■ 救命救急講習

救命救急講習に、当社の自衛消防隊員を中心に参加しています。

社内においては、事業所内に設置しているAEDの操作方法を習得するため教育を実施しております。生命を守るための技術向上だけでなく、意識の高揚に役立っています。



AED設置場所

- 本社・壺下事業所（事務所受付カウンター横）
- 千津島事業所（TRC棟1階入口）
- 宮台事業所（事務所内）
- 吉田事業所（事務所受付カウンター横）

地域環境活動

工場周辺道路清掃

毎週金曜日の始業前に、工場周辺の清掃をしています。

イベントでの資源化物の回収分別

阿波踊りなどの町のイベントに回収BOXを設置し、会場の美化と資源ゴミの分別の協力をしています。

阿波踊り会場の清掃

開成町「阿波踊り」終了後の会場の清掃に協力しています。

春木径奉仕会



富士フィルム様主催の春木径奉仕会にて行う、南足柄を流れる狩川沿いにある春木径の清掃・草刈りに参加しています。

地域社会活動

神奈川県「家庭教育協力事業者連携事業」への協力

神奈川県教育委員会と協定を結び、連携・協力しながら従業員の家庭教育を支援する事業に取り組んでいます。
(締結期間：2008年12月8日～2019年3月31日)

会社の夏祭りを家族とともに楽しんだり、開成町の阿波踊りや学校のトイレ掃除と一緒に参加しています



近隣の養護学校・中学校「職業体験学習」への協力

実際の体験などを通して、働くことの意義、勤労の喜びや厳しさを学び、自分の生き方を考え、自己の能力や適性について考える事を目的に、職業体験学習として、近隣の中学校等から生徒さんを受け入れています。

地域とのコミュニケーション

南足柄市「いきいき健康フェスタ」

南足柄市の「いきいきフェスタ」に参加しています。

地域自治体「環境フェア」

南足柄市の「環境フェア」に出展参加しています。

“あじさい公園・農道”のあじさい剪定

開成町あじさい祭り後のあじさい剪定に参加しています。

開成町「阿波踊り」

開成町の“阿波踊り”に「南開連」として参加しています。
第1回目開催から参加させていただき、2017年で30回連続の参加となりました。



社会貢献活動

自己研鑽

■ 学校のトイレ掃除研修



近隣の学校のトイレ掃除を、先生、生徒、保護者の方と共に実施しています。授業の一環としている学校もあります。

■ あじさい祭り 駅掃除



開成町「あじさい祭り」開催に合わせ、来場者の皆様の玄関口となる開成駅・新松田駅・JR松田駅の3駅のトイレや階段・通路の掃除を行っています。

掃除大賞2018 「優秀賞」を受賞しました。



一般財団法人日本そうじ協会主催の「掃除大賞2018」にエントリーし、2017年度の「文部科学大臣賞」に続き、「優秀賞」を受賞致しました。今後も全社一丸となり環境整備の実践に取り組んでまいります。

<自己研鑽・社会貢献活動参加状況> 2018年3月現在

	開始年	延参加者	2017年度参加者
①開成阿波踊り	1988年～	2,833名	72名
②工場周辺道路清掃	1995年～	23,866名	750名
③あじさい祭夜間・早朝掃除	1995年～	4,052名	151名
④開成駅早朝掃除	1995年～	7,340名	420名
⑤環境関連行事	1997年～	開催数	年2回
⑥学校トイレ掃除研修	1999年～	1,975名	96名
⑦地域住民交流会	2002年～	開催数	年1回
⑧春木径奉仕会	2003年～	934名	45名



南開工業株式会社

本社

〒250-0103 神奈川県南足柄市壺下350番地

TEL 0465-73-2821(代)

FAX 0465-74-0557

URL <http://www.e-nankai.co.jp>